



# 瑞中だより

学校だより第3号  
平成29年6月9日  
瑞穂町立瑞穂中学校  
〒190-1211 瑞穂町石畑1961-1  
TEL 042-557-0070

## 第71回体育祭

走思走愛 ~Don't be afraid. You are not alone.~

保健体育科 南 祐介

瑞穂中の二大行事の一つである体育祭が、5月30日（火）に行われました。今年度は、当初体育祭が予定されていた5月27日（土）の朝の雨が予想以上に長引いてしまい、火曜日に順延の判断をさせていただきました。土曜日に来校を予定されていた保護者・地域の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

今年度の体育祭は、校庭の芝生の生育状況も芳しくなく、どうなることかと職員で心配していましたが、5月15日（月）に体育祭練習期間が始まると、生徒の熱気でそんな不安は吹き飛ばされました。体育祭練習の初日に実施された全校練習では、中学校生活で最後の体育祭に懸ける3年生の想いが詰まった校歌練習の歌声に、下級生を引っ張ろうという使命感が感じられました。次の日から始まった朝練習でも、どのクラスも集合状況が良く、それぞれの学年種目の練習に励んでいる姿が校庭の至る所で見られたことも、瑞穂中生の行事に本気で取り組む姿勢が表れていたと思います。

1年の学年種目は、「いかだ流し」。今年度の1年生は、男子の数が例年より少なく、どのクラスも船頭を落とさないために、必死に次の馬になるべく全速力で移動している姿が印象的でした。女子の船頭も、最初は恐る恐る背中を渡っていた状況から練習を重ねるにつれてコツをつかみ、走るようなスピードで渡れるようになりました。中学校生活で初めての体育祭。クラスで協力することの大変さと、大切さを感じられたのではないかと思います。

2年の学年種目は、「ローハイド」。今年度初めて取り組みましたが、3人組で騎馬を作り、その上に乗る騎手がロープの先に付けられた球で机の上の一斗缶を倒し、リレーをする競技です。最初は、どのクラスの騎手も一斗缶に球をぶつけることに苦労していましたが、2週間の練習の中で上達し、球を2回転させるだけで缶にぶつける強者も現れる程になりました。本番では4クラスが横一線で競技を進める状況になり、見応えがあったのではないかと思います。

3年の学年種目は、瑞穂中の名物種目となった「大ムカデ」。今年度も体育委員が事前にクラスの縄を調整し、体育祭練習期間から本格的に練習を開始しました。最初は、歩くこともままならない状況でしたが、それぞれのクラスで掛け声を工夫したり、あるクラスでは、他のクラスの声に惑わされないよう手で合図を送るなどの工夫をしたりするクラスもありました。いよいよ本番、スタート前の静寂の中、スタートのピストルがなると、その直後、全力で声をあげながら各クラスの大ムカデがトラックを走り始めました。途中で止まってしまうクラス、派手に転んでしまうクラス、止まらずに200mを駆け抜けたクラス。どのクラスも全員が全力で競技に向かう素晴らしい瞬間だったと思います。下級生も食い入るように競技の様子を見つめていたので、来年度以降も「大ムカデ」の伝統は続いていくことでしょう。

今年度の体育祭では、昨年度までのオリンピック・パラリンピック教育を意識した活動に加えて、聖火リレーを行いました。今年度の3年生が灯してくれた聖火を1・2年生が心の中で灯し続け、来年度の体育祭の成功へとつなげていってくれたらと考えています。

平日開催の中、大勢のご来賓の皆様をはじめ、保護者・地域の皆様にご来校いただきました。高橋洋子PTA会長をはじめ、役員の方々や保護者の皆様には多くのご配慮やご協力を頂戴しました。この場をお借りして、皆様にご心より感謝申し上げます。生徒は皆様のご声援やご協力に支えられ最後まで立派に頑張ることができました。本当にありがとうございました。

瑞穂中生の今後の活躍にもご期待ください。

# 優勝クラス



1年1組



2年1組



3年1組

	1年生	2年生	3年生
準優勝	5組	3組	3組
フェアプレー賞	1組	4組	3・4組
クラス旗賞	最優秀賞 2年1組 , 優秀賞 3年2・3組		

新記録賞 (芝生)	1年女子100m	15秒2
	3年女子100m	14秒6
	3年男子100m	12秒7
	2年男子200m	30秒0
	1年女子1000m	3分37秒2
	2年生男子800m選抜リレー	1分53秒6



本校オリジナルデザインの聖火トーチ  
から聖火台への点火



美術部員の力作です

☆ご家庭でも積極的に進めてください

◆「STOP22!!」22時以降は、スマホ等の使用をやめましょう。

☆お子様の肖像使用について

◆本校では、学校の広報活動の一環として授業・学校行事・部活動等の生徒の様子を写真に撮り印刷物やホームページに掲載する等の活用をさせていただきます。保護者の皆様には予め承諾賜りたくお願い申し上げます。なお、ご承諾いただけない場合は、その旨担任にお申し出ください。

☆子供の虐待について

◆しつけと称する暴力、子の人格を否定するようなことば、無視や過度な放任も虐待に含まれます。家庭・学校・地域が一体となって、心身共に健全な子供を育成していきましょう。